

# レジリエントな社会 を実現するための 生活空間と環境デザイン

※レジリエントな社会：大規模な災害や感染症等のショックに対しても柔軟に適応できる社会

情報のグローバル化とDXにより、社会の格差が広がりました。すでにヨーロッパでは、経済成長よりも「生活」を重視する政策へと転換が進んでいます。人々の関心が環境と健康といった社会生活に集まり、今後は「人間らしく生活できる環境」を実現するための新しいコミュニケーション技術が求められるようになります。共感や感情的つながりを生み出す「生活者のためのサービス・商品」とはどのようなものか、参加者どうして考えてみませんか。ぜひご参加ください。

[日時] 2021年2月1日(月) 13:30~16:40

[会場] オンライン開催 (Google Meetを使用)

○会長挨拶 13:30~13:35 名古屋工業大学 産学官金連携機構 准教授 矢野 卓真

○講演 1 13:35~14:30

## 大学キャンパス内の学習活動空間 —これからの働き方を見通す—

名古屋工業大学工学部

社会工学科建築・デザイン分野 准教授 夏目 欣昇 氏

2018年に中央教育審議会において「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」がまとめられました。並行してすすむラーニング・コモンズ等の学習活動空間の整備状況をこれからの働き方を見通しながら考察します。

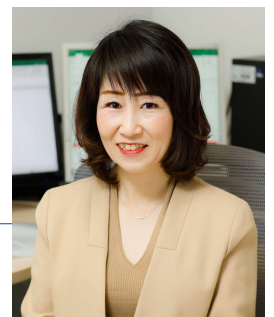


○講演 2 14:40~15:35

## VRを用いた空間デザインの可能性

中部大学工学部建築学科 講師 横江 彩 氏

仮想現実空間を自由に設計できるという点に着目すれば、VRの潜在力は非常に高くなります。VRで体験した様々な空間の良さを、実際に滞在している現実 (REAL) 空間へとフィードバックさせれば、より良い現実空間の形成に役立つ可能性もあります。本報告ではVRとREALでの人間への影響を比較した後、空間を VRにて表現した試みを発表します。



○講演 3 15:45~16:40

## Withコロナ時代に求められる“働く場”とは

株式会社LIFULL 地方創生推進部

LivingAnywhere Commons 事業責任者 小池 克典 氏

在宅勤務がスタンダードになる会社もあれば、出社型に戻った会社などまさに答えがない時代に突入しました。当社ではLivingAnywhere Commonsという多拠点Co-Livingを勤務地として認めることで、2ヶ月で200名以上の社員が日常的にワーケーションを実践しており、そこで得たWithコロナ時代に求められる働き方のヒントをお届けします。



**参加費** **無料**

**定員** **150名**

**申込方法**

右記の**申込フォーム**（QRコード）からお申込みください。  
または、下記参加申込書に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお申込みください。  
※受付完了後、メール等でご連絡いたします。連絡がない場合は、お手数ですが、お問合せください。



申込フォーム

**申込期限**

**2021年 1月 27日（水）**

**申込先  
お問合せ**

（公財）名古屋産業振興公社 研究推進部 研究開発支援課（担当：田原）  
Tel: 052-736-5680 Fax: 052-736-5685  
E-mail : n-ova@nipc.or.jp  
URL : [http://www.nipc.or.jp/sansien/nova/n\\_info.html](http://www.nipc.or.jp/sansien/nova/n_info.html)

**開催方法**

**Google Meetを使用したオンラインにて開催いたします。**

- ・ PC・スマートフォン端末とインターネット環境が必要となります。
- ・ ご利用いただくデバイスのOS、ブラウザ、セキュリティ対策によってはご利用できない場合がございます。
- ・ お申込み後、**1月28日（木）までに受講案内（URL）**をお送りいたします。
- ・ 当日は、**講演開始20分前**から接続開始となりますので、十分にお時間に余裕をもって接続いただきますようお願いいたします。

※ FAXでお申込みの方は、切らずにこのままFAXしてください。

**第10回 Nagoyaオープンイノベーション研究会 参加申込書**

（公財）名古屋産業振興公社 研究開発支援課 担当：田原 宛て

**FAX : 052-736-5685 E-mail : n-ova@nipc.or.jp**

会社名			
所属・役職			
氏名			
住所			
E-mail			
Tel		Fax	

== 個人情報について ==  
ご記入いただきました個人情報はNagoyaオープンイノベーション研究会の運営および主催者が開催するイベントのご案内に必要な範囲で利用させていただきます。主催者、事務局、講師以外の第三者への提供は一切行いません。保有する個人情報の開示、訂正、利用停止につきましては、n-ova@nipc.or.jpへご連絡ください。  
=====